

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

(新規事業)

事業番号	☆ C 5 - 2 - 7	事業名	(33)避難誘導機器整備事業						
事業概要	<p>【事業名】 津波浸水区域表示、避難所誘導標示及び避難所標示標識設置事業</p> <p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>【事業概要】 東日本大震災津波により浸水し被災した岩手県山田町において、L2津波を想定した津波避難誘導等の機器を設置することにより、実物大のハザードマップとして地域住民の避難の備えを促し、防災啓発を図ることができる。また、地域事情に不慣れな観光客等にも注意喚起が行え、有事の際には、避難行動を起こすきっかけに結びつき、さらに、東日本大震災の津波の記憶を風化させず、後世に伝える「しるべ」として整備する。</p> <p>① 津波浸水区域表示標識設置 東日本大震災津波により浸水した地域において、津波浸水区域表示標識1カ所を整備する。</p> <p>② 避難所誘導表示標識設置 津波避難所6カ所にそれぞれ避難誘導を行うために、避難誘導表示標識16カ所を整備する。</p> <p>③ 避難所等表示標識設置 津波避難所等6カ所に避難所表示標識を設置し、日頃から町民への周知徹底を図るとともに、災害発生時の避難サインとして整備する。</p> <p>【基幹事業との関連性】</p> <p>基幹事業では、大沢地区及び大浦地区において、高台での宅地の整備や集落道の整備等、新たな漁業集落の整備を行っているところである。 本効果促進事業では、この整備された集落道を活用し、避難場所等に迅速かつ安全に避難させるための各種標識や表示板を整備するものであり、防災機能を強化させるものである。</p> <p>※関連する基幹事業：C-5-1・2・3・4</p> <p>【事業期間】 令和2年4月～令和2年12月</p> <p>【当面の事業概要】 令和2年4月～令和2年12月</p> <table><tr><td>本工事費（津波浸水区域表示、避難所誘導表示及び避難所表示標識設置）</td><td>9,445 千円</td><td>（今回協議額）</td></tr><tr><td>事業費合計</td><td>9,445 千円</td><td></td></tr></table>			本工事費（津波浸水区域表示、避難所誘導表示及び避難所表示標識設置）	9,445 千円	（今回協議額）	事業費合計	9,445 千円	
本工事費（津波浸水区域表示、避難所誘導表示及び避難所表示標識設置）	9,445 千円	（今回協議額）							
事業費合計	9,445 千円								

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。